

# ぐんまこどもビジョン2025

## 令和7年度の取組状況及び評価検証

### ◆「ぐんまこどもビジョン2025」とは

- 本県のこども分野に関する基本指針及び講ずべき施策を定めた計画。（令和7年度～11年度の5年間）
- こどもの権利を尊重し、こども・若者にとっての最善の利益を第一に考えながら、ライフステージを通じて切れ目なく支援していく。
- 計画の実効性を確保するため、数値目標を設定するとともに、関連事業を一体的にまとめた「事業実行計画」を毎年度作成し、施策を推進する。
- 令和7年度について、63の数値目標の達成状況及び事業実行計画（延べ375事業）の実施状況を基に評価・検証を行った。本資料では、基本方針ごとの成果や課題が分かるよう評価結果を整理し、主な取組とあわせて次のとおり示す。

# 1. 数値目標の達成状況

## R 7達成度(A・B評価の割合)

75.7% (その他を除く)

A・B評価 28項目

C・D評価 9項目

その他 26項目

## 現状分析とR 8取組方針

- 数値目標の評価状況を見ると、評価対象となった指標のうち75.7%がA（達成）またはB（前進）となり、計画に基づく取組は概ね順調に進捗している。
- 一方でC・D評価となった指標が9項目あり、これらについては社会環境や全国的な傾向の影響も踏まえ、中長期的な視点で取組を継続していく必要がある。
- 令和8年度は、前進した取組をさらに継続するとともに、C・D評価となった指標の動向や要因を改めて確認しながら、関係部局等と連携して計画の着実な推進を図る。

| 基本方針 |                                       | 数値<br>目標数 | 達成A |        | 前進B |        | 横ばいC |       | 後退D |       | その他 |   |
|------|---------------------------------------|-----------|-----|--------|-----|--------|------|-------|-----|-------|-----|---|
| 1    | 全てのこどもの将来にわたるウェルビーイングの保障【ライフステージ共通】   | 27        | 5   | 25.0%  | 10  | 50.0%  | 4    | 20.0% | 1   | 5.0%  | 7   | — |
| 2    | 「はじめの100か月」を社会全体で支える【こどもの誕生前～幼児期】     | 7         | 2   | 100.0% | 0   | 0.0%   | 0    | 0.0%  | 0   | 0.0%  | 5   | — |
| 3    | 心身の健やかな成長と自己肯定感を高めるための環境を整える【学童期・思春期】 | 17        | 1   | 9.1%   | 8   | 72.7%  | 1    | 9.1%  | 1   | 9.1%  | 6   | — |
| 4    | 可能性を伸ばし、希望する将来の実現を応援する【青年期】           | 5         | 0   | 0.0%   | 1   | 33.3%  | 0    | 0.0%  | 2   | 66.7% | 2   | — |
| 5    | こどもの育ちを支える大人への支援【子育て当事者】              | 7         | 0   | 0.0%   | 1   | 100.0% | 0    | 0.0%  | 0   | 0.0%  | 6   | — |
| 計    |                                       | 63        | 8   | 21.6%  | 20  | 54.1%  | 5    | 13.5% | 4   | 10.8% | 26  | — |

※調査結果の公表時期等の関係により、現時点で評価できない項目は「その他」として整理

2-1. 基本方針ごとの実施状況

基本方針1 全てのこどもの将来にわたるウェルビーイングの保障【ライフステージ共通】

<結果>

- こどもの意見表明や社会参画の機会の充実を図るとともに、多様な学び・体験の場の提供を通じて、こどもの挑戦や成長を支える環境づくりを進めた。また、外国人支援や保健医療の充実など、全てのこどもが安心して育ち学ぶことができる支援基盤の整備を推進した。
- こどもまんなか推進プログラム登載事業として「デジタルクリエイティブ人材育成」等を実施した。
- 15の関連事業において、こども・若者への意見聴取を実施した。

関連事業の状況

| 基本目標                  | 事業数     |
|-----------------------|---------|
| (1)こどもの権利の理解と社会全体での共有 | 7( 2)   |
| (2)非認知能力育成と活躍できる機会づくり | 60(16)  |
| (3)切れ目のない保健・医療の提供     | 23( 3)  |
| (4)困難な状況にあるこども・若者への支援 | 119( 4) |
|                       | 209(25) |

※( )はこどもまんなか推進プログラム登載事業のうち数

主な数値目標



No.9 tsukurun-TUM0 Gunmaの年間延べ利用人数 3,530人 (R6) ▶ 25,284人 ※目標：15,900人  
関連事業：tsukurun運営、TUM0 Gunma運営によるデジタルクリエイティブ人材の育成

No.11 高校進学率の外国人生徒と全体との差 ▲8.9%(R4) ▶ ▲6.7% ※目標：0%  
関連事業：日本語スーパーバイザーの配置、希望する進路の実現・キャリア形成のための相談支援・普及啓発等

No.12 食育に関心を持っている県民の割合 78.0% (H30) ▶ 67.4% ※目標：90%以上  
関連事業：地域の特性に応じた食育推進や市町村・若い世代等に向けた食育推進等

2－2．基本方針ごとの実施状況

基本方針2 「はじめの100か月」を社会全体で支える【こどもの誕生前～幼児期】

＜結果＞

- 妊娠前から幼児期までの切れ目のない保健・医療の提供を進めるとともに、市町村や関係機関との連携により、こどもの健やかな成長を支える支援体制の充実を図った。
- 「愛着形成」や「遊び」を通じた育ちを支える取組を推進し、発育・発達段階に応じた支援・サービスの提供に努めた。
- こどもまんなか推進プログラム登載事業として、「先天性代謝異常等検査」や「妊産婦支援充実（産後ケア事業の充実）」等を実施した。

関連事業の状況

| 基本目標                         | 事業数   |
|------------------------------|-------|
| (1)妊娠前から幼児期までの切れ目のない保健・医療の提供 | 18(4) |
| (2)「愛着形成」と「遊び」を通じた成長の保障      | 16(2) |
|                              | 34(6) |

※( )はこどもまんなか推進プログラム登載事業のうち数

数値目標



No.32 保育所・認定こども園等における待機児童数 12人 (R6.4.1) ▶ 0人 ※目標：0人

関連事業：幼稚園に対する預かり保育の経費補助、民間事業者等の参入促進事業等

No.34 ぐんま保育士就職支援センター 就職マッチング件数 49件 (R5) ▶ 51件 ※目標：50件以上／年

関連事業：ぐんま保育士就職支援センター（R8～：ぐんま保育士・保育所支援センター）において、求人・求職のマッチング支援を実施

2-3. 基本方針ごとの実施状況

基本方針3 心身の健やかな成長と自己肯定感を高めるための環境を整える【学童期・思春期】

<結果>

- 多様な居場所の確保や体験活動の充実を図るとともに、社会的自立に必要な知識の習得を支援し、心身の健やかな成長と自己肯定感を育む取組を進めた。
- 不登校支援やいじめ防止、相談体制の充実など、こども・若者が安心して過ごし学ぶことができる環境づくりを推進した。
- こどもまんなか推進プログラム登載事業として「プロスポーツチーム等と連携したこどもの居場所づくり・体験創出モデル」等を実施した。
- 5つの関連事業において、こども・若者への意見聴取を実施した。

関連事業の状況

※( )はこどもまんなか推進プログラム登載事業のうち数

| 基本目標                     | 事業数    |
|--------------------------|--------|
| (1) 安心して過ごし学べる学校生活の充実    | 14( 4) |
| (2) 多様な居場所づくり            | 9( 5)  |
| (3) 性に関する教育や相談支援の充実      | 4      |
| (4) 社会的な自立に必要な知識の習得      | 13     |
| (5) 学校生活での様々な困難に応じた適切な対応 | 14( 2) |
|                          | 54(11) |

主な数値目標



No. 35 栄養教諭による地場産物を活用した食に関する指導の平均取組回数

10.6回 (R5) ▶ 12回 ※目標：12回以上／月

関連事業：学校給食への群馬県産有機農産物利用促進、教職員向けの研修会の実施等 食育推進



No. 40 こども食堂がある市町村数

22市町村(R5) ▶ 24市町村 ※目標：35市町村

関連事業：こどもの居場所（こども食堂等）を提供する団体に新規立ち上げ費用等を補助



No. 48 不登校または不登校が心配される児童等へのスクールカウンセラーの関わりの割合

44.0% (R5) ▶ 40.2% ※目標：50%

関連事業：スクールカウンセラー／ソーシャルワーカーの配置、教職員向け研修の実施等

## 2-4. 基本方針ごとの実施状況

### 基本方針4 可能性を伸ばし、希望する将来の実現を応援する【青年期】

#### <結果>

- 高等学校段階における学びの充実を図るとともに、進学や就職など、それぞれの希望する進路の実現に向けた支援を推進した。
- ライフデザイン教育やキャリア形成支援を通じて、若者が将来を展望し、自らの可能性を伸ばすことができる環境づくりを進めた。
- こどもまんなか推進プログラム登載事業として、「IT人材育成×女性就労支援 MAITSURU×Tsukurunプロジェクト」等を実施した。
- 1つの関連事業において、こども・若者への意見聴取を実施した。

#### 関連事業の状況

| 基本目標                     | 事業数   |
|--------------------------|-------|
| (1) 高等学校の修学支援と教育の質の向上    | 6     |
| (2) 希望するライフキャリアの実現に向けた支援 | 10(2) |
|                          | 16(2) |

※( )はこどもまんなか推進プログラム登載事業のうち数

#### 数値目標

前進

No. 52 大学等受験料・模擬試験料補助を行う市町村数 28市町村(R6) ▶ 30市町村 ※目標：35市町村  
関連事業：ひとり親家庭等のこどもに対する受験料・模試費用の補助

後退

No. 54 県内出身大学生等のUターン就職率 28.0% (R4) ▶ 25.0% ※目標：36.0%  
関連事業：ジョブカフェぐんまにおける若者の就職支援相談窓口および企業向け人材確保相談窓口の設置

No. 55 他都道府県からの転入超過数 ▲941人 (R5) ▶ ▲1,516人 ※目標：0人  
関連事業：起業機運の醸成、女性のITスキル習得支援、子育て世代の移住促進等

2－5．基本方針ごとの実施状況

基本方針5 こどもの育ちを支える大人への支援【子育て当事者】

<結果>

- 子育てに関する相談支援や経済的負担の軽減を図るとともに、子育て当事者の不安や負担の解消に向けた取組を推進した。
- 共働き・共育ての推進に向けて、仕事と子育ての両立を支援するとともに、家庭や地域における子育てを支える環境づくりを進めた。
- こどもまんなか推進プログラム登載事業として「家庭内での家事・育児分担の推進」等を実施した。
- 1つの関連事業において、こども・若者への意見聴取を実施した。

関連事業の状況

| 基本目標                | 事業数    |
|---------------------|--------|
| (1) 子育て当事者の不安や負担の解消 | 53( 4) |
| (2) 共働き・共育ての推進      | 9( 6)  |
|                     | 62(10) |

※( )はこどもまんなか推進プログラム登載事業のうち数

数値目標



No. 58 市町村こども家庭センター設置自治体数 7市町村 (R6.4.1) ▶ 20市町村 ※目標：35市町村  
関連事業：こども家庭センターの設置に向けた市町村への支援

その他

No. 62 夫婦が同じくらい育児を分担する家庭の割合 34.8%(R6) ▶ 調査なし ※目標：50.0%  
関連事業：家庭内での家事・育児の分担や共育ての意識啓発のためのセミナー・イベントの開催